



せまってきた オミクロン

昨日20日は大寒でした。ツリーハウスのそばにある梅もちらほら咲き始め、馥郁(ふくいく)とした香りを漂わせています。季節は寒さの底から立春に向けて、確かな足取りで進んでいます。

さて、恐れていたオミクロン株が想定通り押し寄せきました。

今、園では陽性者はいませんが、園関係者の家族が濃厚接触者に指定されるケースも出てきています。オミクロン株は家庭内での感染が多いと言われています。デルタ株とは異なり子どもたちの発症が拡大しているので、今回ばかりは園にも感染者が出るのは避けられない見通しです。

そこで、現在の状況を鑑み、園の対応についてお知らせします。

- ① 陽性者が出了場合は休園とする（1週間程度）
- ② 預かり保育は実施（特例として就業者）
- ③ 2月11日(金)の生活発表会は延期。感染状況に応じて後日お知らせします。^{2/10(木)}
2月14日(月)は通常保育

感染防止対策のお願い 埼玉県教育委員会 通達

- (1) 発熱や倦怠感、喉の違和感などの風邪症状があり、普段と体調が少しでも異なる場合には、自宅での休養をすること。
- (2) 同居の家族に同様の症状が見られる場合やPCR検査等を受検し結果が判明していない場合は登園を控えるようにすること。

国のオミクロンに対する考え方も日々変わり、現場の私たちも大変 苦慮しています。子どもたちの命を預かる者として まずは何を最優先に考えるべきか、日々 探していくたいと思います。（園長）

1月の誕生会



来週の予定

25日(火) ピーカーブー
ラッコクラブ

